

マスコミ語 実用辞典

メディア調査研究会 編集

マスコミ語 実用辞典

メディア調査研究会 編集

ぎょうせい

メディア調査研究会・委員

片岡 純治 (社)日本広報協会技術顧問

文教大学講師

藤田 英雄 評論家・元内閣広報参与

山口 進 放送評論家・元(財)放送番組センター事務局長

マスコミ語実用辞典

昭和57年4月15日 発行

定価 2,600円

〒 300円

編集 メディア調査研究会

発行 株式会社 きょうせい

本社 東京都中央区銀座7の4の12

営業所 東京都新宿区西五軒町52

郵便番号 162

電話 大代表 (268) 2141

振替口座 東京4-10,000番

〈検印省略〉

印刷・図書印刷(株) 製本・大口製本印刷(株)

○乱丁・落丁はおとりかえいたします。

© 1982, Printed in Japan

内部交流

S 81/ 25 (日6-2 / 150)

实用大众传播媒介词典

BG 000220

は し が き

本書は、マスコミ関係の用語を収集して、これに解説を加え、さらに関係法規、各団体の自主倫理規定をまとめて収録したものです。

20世紀の偉大な産物＝マスコミは、わたくしたちの日常生活にさまざまな影響を与え、意思の決定を迫りますが、そのもととなっている理念や技術はどんな姿をし、どんな形を整えているのか、用語を通じてそれをさぐり、読者の実用に供そうというのが本書のねらいです。したがって、用語については、情報を送る人びと、たとえばマスコミ記者、広報マン、アドマン等が毎日の仕事に役立つことを第一義とし、情報の受け手である一般の方々も、これらの解説を通じて、マスコミの真姿を知ることができるように配意しました。

執筆に当たっては、マスコミ用語の乱れを正し、本来の意味、正しい用法に特に意を注ぎました。そして、新しい研究や意見などもできる限り紹介するように努めました。従来の概念の補強、あるいは補正を試みようとしたわけです。

関係法規は、情報の送り手や受け手が法的な疑問に逢着したとき、端的に答えることができるようにと必要事項を摘出してのせました。紙面の都合で全文というわけにも参りませんので、抄録しましたが、日常業務ならびに実生活上に役立たせていただきたいと念願しております。

また、自主倫理規定は、民主化の道程を認識する上に欠かせな

いものとの考えから加えたものです。

この本の執筆・編集は、別記片岡、藤田、山口の3人が若い研究者の協力を得て、専門分野を担当しましたが、先人の残された数多くの文献等を参考にさせていただいたことは申すまでもありません。一々列記いたしませんが、厚くお礼を申し上げますとともにご叱正賜われれば幸いに存じます。

昭和57年1月

編 者

本辞典利用の手引き

本辞典の特色

① 小項目主義による実用辞典

めまぐるしく進歩する現代社会にあって、特にマスコミ関係に使用される用語は、われわれの日常生活に様々な影響を与えています。

本辞典は、これまでの時事用語と異なり、マスコミ関係者間で使われる種々の実務用語を網羅し、情報産業に携わる方々はもとより、公務員、団体職員、学生等、広く一般の方々にも役立つよう、簡潔な記述を心がけて編集しています。

② 1600項目の総合辞典

項目は、新聞、放送、出版、広告、印刷、映画などの各部門から精選するとともに、政治学、社会学、文化人類学等、隣接する分野も極力考慮し、収録につとめました。

③ 国際化に対応する本格的辞典

本辞典の特色として、マスコミ関係の国際機関や諸団体に関する項目も収録。特に、世界的に活躍している有名企業をもとりあげ、国際化に対応しようと試みています。

④ 和文目次、欧文目次つき

マスコミ語には、外来語が多いため欧文目次をつけました。和文、欧文どちらからもひける対訳辞典として活用いただけます。

⑤ 関連語でより正確に

関連語を付記することにより、読者の有機的・立体的な知識の

理解と整理に役立つよう心がけました。

⑥ 関係法規つき (省略する)

マスコミ関係の方々が、特に知っておかなければならない関係法規、自主倫理規定等の資料を付していますので、法制面での理解に役立ちます。

目 次

和 文 目 次	· · · · ·	1
---------	-----------	---

欧 文 目 次	· · · · ·	27
---------	-----------	----

和文目次

〈五十音順〉

ア

IIC (世界放送通信機構)	1	青写真	6
IOG (国際ジャーナリスト機構)	1	青焼き	6
アイ・カメラ (出版)	1	アオリ	6
アイ・キャッチャー (広告)	1	赤い羽根	6
アイ・キャッチャー (編集)	2	アカウント・エクゼクティブ	7
IC (集積回路)	2	あか広告	7
アイソタイプ	2	赤字	7
アイデア	3	赤字消し	7
ITA (独立テレビジョン協会)	3	赤字団体	7
ITU	3	アカデミー賞	7
アイデンティフィケーション	3	赤ランプ	7
AIDCAの法則	3	あき組み	7
アイドホール	4	あき時間	7
相乗り	4	あきチャンネル	8
相乗りスポンサー	4	アクション広告	8
IPI (国際新聞編集者協会)	4	アクションもの	8
IPA (国際出版連合)	4	アクセス権	8
I・B・M	4	アグファカラー	8
アイ・ピース	5	アシェット社	8
IPTC (国際新聞通信委員会)	5	アシスタント・ディレクター	8
アイモ	5	アジプロ	9
アイリス	5	アジャスター	9
アイロニー	5	アセテート・フィルム	9
アウト・フォーカス	5	アダプター	9
アウトライン	5	アダプテーション	9
アウトレット	5	アタマ	9
亜鉛トッ版	6	頭付き	9
亜鉛平版	6	アップ	9
青字	6	あて名印刷機	9
		あて名カード	9
		アテレコ	10

アテンション・ゲッター	10	アルフレッド・A・クノップ社 ...	14
アテンション・バリュー	10	RP.....	15
アド	10	アレンジ	15
アート紙	10	アンカー・パースン	15
アド・キャンペーン	10	アングラ	15
アート・ディレクター	10	アングル	15
アドバイザー	10	アングル・ショット	16
アドバータイジング	11	アンケート	16
アドバトリアル	11	アンコール・アワー	16
アドボカシー広告	11	アンサンプル	16
アトモスフェリックス	11	安全光	16
アトラクション	11	アンダー	16
アトランダム	11	アンタタッチャブル	16
アドリブ	11	アンチテーゼ	16
アナウンサー・ブース	11	案内広告	17
アナウンスメント	12	暗箱	17
アニバーサリー	12		
アニメーション	12	イ	
アニリン印刷⇒印刷の種類	12	EEカメラ.....	17
アーノルド・モンダドーリ・エディター		ENG.....	17
レ	12	イエロー・ペーパー	17
アバンギャルト	12	イギリス放送協会⇒BBC	18
アービトロン法	13	意見広告	18
アピール	13	威光	18
アフ・レコ	13	意識調査	18
雨がさ番組	13	衣装合わせ	18
アミ版	13	イーストマンカラー	18
アメリカ放送会社⇒ABC	14	イズベスチア	18
雨ふり番組	14	イソップ・グリムの法則	19
あゆみの箱	14	イタリア賞	19
アーリーバード	14	イタリア放送協会⇒RAI	19
アリフレックス・カメラ	14	イタリック	19
ありもの	14	一眼レフ・カメラ	19
RAI (イタリア放送協会)	14	一枚タイトル	20
アルチア	14	1〇6方式	20

移動撮影	20	インター・スプートニク	27
EBU (ヨーロッパ放送連合)	20	インダストリアル・アド	27
EV値	20	インダストリアル・デザイン	27
イベント	21	インターパーソナル・コミュニケーション	27
イミテーション・アート	21	インタービジョン	27
イメージ	21	インタビュー	28
イメージ・アップ	21	インディア紙	28
イメージ・オルシコン	21	インテグレーション	28
イメージ・ダウン	21	インデックス	28
イメージ・チェンジ	21	インテリア・デザイン	28
イメージ調査	22	インテリジェンス	28
イメージ・メーカー	22	インテル	28
イヤホン	22	インテルサット	29
イラジエーション	22	インド国营放送⇒AIR	29
イラストレーション	22	イントロダクション	29
入り広告	22	インパクト	29
入中継・出中継	23	インパッション・ビューアー	29
イル・テンポ	23	インフォマット	29
色温度	23	インフォマティブ広告	29
色温度計⇒カラー・メーター	23	インフォメーション	30
色刷り	23	インフォメーション・アワー	30
色の三属性	23		
色の調和	23	ウ	
印画紙	24	ウエイト	30
印刷機	24	ウェスタン社	30
印刷の種類	24	ウォーキー・トーキー	30
印刷物の規格寸法	25	ウォーキー・ルッキー	31
印刷メディア	25	ウォーター・スクリーン	31
印刷用紙	25	ウォール・ストリート・ジャーナル	31
インサート	26	うき出し印刷⇒印刷の種類	31
印象広告	26	内型 (内式)	31
インスタマチック・カメラ	26	内校 (うちこう)	32
インスティテューショナル広告	27	宇宙中継	32
印税	27		
インター・カット	27		

宇宙ロケット	32
ウニタ	32
馬立 (うまたて)	32
埋め草	32
裏送り	32
裏番組	32
売上高百分率法	33
うわつき	33
運行	33

エ

エア・ブラッシュ	33	ABC (アメリカ放送会社)	36
AIR (インド国営放送)	33	ABU (アジア放送連合)	36
AE制	33	映倫	36
ASA	34	エコノミスト	37
ANN	34	エコロジー	37
AFP	34	絵コンテ	37
AM	34	エージェンシー	37
映画祭	34	SHF	38
映画宣伝広告規程	34	SBスポット	38
映画宣伝広告審査基準	34	X接点	38
映画の日	34	エッチング	38
映画倫理規程	35	エディター	38
営業もの広告	35	エディティング	39
英国中央広報庁⇒C・O・I	35	エディトリアル・デザイン	39
衛星中継	35	絵とき	39
衛星通信	35	NRN (日本放送)	39
映像	35	NHK (日本放送協会)	39
映像文化	35	NHK (全国内番組基準)	39
映像メディア	35	NNN	39
映像論	35	エヌ・ジー	39
H・R	36	NDR (北ドイツ放送協会)	39
ATS	36	NTSC方式	40
AP	36	NTV	40
ABC (朝日放送)	36	NBC (ナショナル放送会社)	40
		FIEJ (国際新聞発行者協会)	40
		FNN	40
		FM	40
		F級閃光電球	40
		FCC	41
		F接点	41
		F値	41
		FP級閃光電球	41
		エマルジョン	41
		エミー賞	41
		M級閃光電球	41

MC	41
MGM超大型映画	42
M接点	42
MBS	42
LV値	42
エレクトロノビジョン	42
エロキューション	42
鉛版	43

オ

OIRT (国際放送機構)	43
追い写し	43
追い込み	44
黄金分割	44
横断幕広告	44
凹版 (おうはん)	44
欧文活字⇒活字	44
大裏広告	44
大組み	44
大刷り	45
大道具	45
置道具	45
屋外広告	45
屋外広告物	46
屋外広告物条例	46
奥付	46
おくら	46
起こす	46
オシログラフ	46
オックスフォード大学出版部	46
オーディエンス	47
オーディエンス・セグメンテーション	47
オーディオ	47
オーディション	47

オーディメーター	47
オーディログ	47
音合わせ	47
オートしほり	47
オートストロボ	48
オート・ズーム・レンズ	48
オート・ローディング	48
オート・ワインダー	48
オーバー・ラップ	48
帯広告	48
オピニオン・リーダー	49
帯番組	49
オフィス・ド・リーブル社	49
オフ・シアター	49
オプション・タイム	49
オフセット	49
オフセット・キャリア方式	51
オフセット用紙	51
オフ・デザイン	51
オフ・レコ	51
オープン・エンディッド・クエスチョン	51
オープン懸賞	52
オープン・セット	52
オープン・ディスプレイ	52
オペレーション・リサーチ	52
オムニバス	52
オムニバス映画	52
オムブズマン	52
オリエンテーション	53
折込広告	53
オリジナル	53
折り丁	53
オールチャンネルTV	53
オーロラ社	53

オン・エア	53
オン・カメラ	53
音声多重放送	54

カ

海外取材番組	54	肩見出し	58
海外放送	54	カチンコ	59
貝殻追放	54	学校新聞	59
X ² (カイ自乗) 検定法	54	学校向け放送	59
回校	55	活字	59
解像力	55	カッティング	61
海賊放送	55	カット	61
階調	55	カット・イン	61
街頭宣伝	56	カット・オフ	62
街頭放送	56	カット・バック	62
街頭録音	56	活版	62
ガイド・ナンバー	56	ガーディアン	62
ガイド・ナンバー式ストロボ	56	可読性	62
解版	56	カートリッジ式テープレコーダー	62
街録⇒街頭録音	56	かながえし	62
カウキャッチャー	56	カナダ放送協会⇒CBC	62
カウンセラー	57	カーネギー・リポート	62
顔だし	57	カバレッジ	63
科学放送賞	57	かぶせ見出し	63
かがりとじ	57	カプラー	63
かぎつき広告	57	壁新聞	63
書き文字	57	カメコン	63
書割り	57	カメラ・アイ	63
影絵映画	57	カメラ・アングル	63
囲みもの	58	カメラ・ディスタンス	64
かざりケイ	58	カメラ・ブレ	64
かざり見出し	58	カメラ・ポジション	64
加除式 (出版)	58	カメラ・ワーク	64
カスミケイ	58	カメラ割り	64
カセット・テープ	58	カラー・アナライザー	64
		カラー・グラビア	64
		ガラ刷り	64
		カラー・バー	65
		カラー・バランス	65
		カラー・フィルム	65

カラー・プリント	65
カラー・メーター	65
仮製本⇒製本	66
瓦版	66
観光写真	66
観光ポスター	66
観察法	66
漢字テレタイプ	66
寒色	67
間接法	67
完全原稿	68
カンヌ国際映画祭	68
観音開き(かんのんびらき)	68
官報	68

キ

キー	69
擬音	69
議会広報	69
機関紙(誌)	70
企業広告	70
キー局	70
記号	70
疑似イベント	71
記事広告	71
記事下(きじした)	71
記事上(きじなか)	71
記者クラブ	71
起承転結	72
気象衛星	72
擬人法	72
北ドイツ放送協会⇒NDR	72
輝度	72
キネコ	72
キネスコープ録画	72

キネラマ	72
決まりもの	73
ギャグ	73
逆回転	73
逆三角型	73
キャスト	73
キャッチフレーズ	73
キャッチ・ライト	73
キャップ	73
キャプション	73
キャプテン・システム	74
ギャラ	74
ギャラクシー賞	74
キャラクター	74
ギャラップ	74
キャンディッド	75
キャンバス・ワーク	75
キャンペーン	75
キャンペーン番組	75
キュー	76
キュー・シート	76
キュー・ライト	76
キュー・ワード	76
教育・教養番組	76
教育テレビ局	76
教育放送	77
行間	77
行政広報	77
共同広告	77
行どり	77
教養番組	78
魚眼レンズ	78
清刷り	78
きわもの	78

ク

クイズ番組	78
空気感	78
空中広告	79
クオリティ・ペーパー	79
口絵	79
口コミ	79
グッドデザイン・マーク	79
組み落ち	79
組み写真	79
組み付け	80
組み直し	80
組み版	80
クライアント	80
クライマックス	80
グラス・ワーク	80
グラデーション	80
グラデーション・スケール	80
グラビア	81
グラフィック・アート	82
グラフィック・デザイン	82
グラフ・ジャーナリズム	83
クランク	83
グランプリ	83
クリエイティブ・エージェンシー	83
クリエーティブ・フォトグラフィ	83
クリニク	83
クール	83
クール・コミュニケーション	84
グループ・インタビュー	84
グループ・コミュニケーション	84
グループ・ショット	84
グループ・ディスカッション	85
クール・メディア	85

クレジット	85
クレジット・タイトル	85
クローズ・アップ	85
クローズアップ・レンズ	85
クロス・タビュレーション	85
クロス・フェード	86
クロマキー	86
クロマトロン	86
黒枠	86
クワタ	86
群集	86

ケ

罫(けい)	87
KJ法	87
KTV	88
化粧だち	88
ゲスト	88
ゲタ	88
決定的瞬間	88
月面車	88
ゲート・キーパー	88
毛抜き合わせ	89
下版(げはん)	89
ゲラ	89
蹴られる	89
権威筋	90
検閲	90
原稿の指定	90
県紙	90
原色版	91
懸垂幕広告	91
原寸	91
県版広告	91
言論の自由	91

コ		硬調	100
		公聴会	100
5Iのルール	91	交通広告	100
効果	92	交通広告関係法規	100
公開番組	92	孔版(こうはん)	100
広角レンズ	92	公平の原則	100
効果測定	92	広報	100
号活字⇒活字	92	広報紙(誌)	101
紅旗	92	広報文章	101
公共広告審査機構	93	広報文のフォーム	102
公共CM	93	広報無線	102
公共奉仕広告	93	校了紙	102
公共放送	93	小型映画	102
公共ポスター	93	国際ジャーナリスト機構⇒IOG	102
口径比	93	国際新聞通信委員会⇒IPTC	102
公告	93	国際新聞発行者協会⇒FIEJ	102
広告	94	国際新聞編集者協会⇒IPI	102
広告管理	94	国際テレビ中継	102
広告掲載基準	94	国際放送	103
広告主	94	国際放送機構⇒OIRT	103
広告代理業	95	告示	103
広告統計	95	国政モニター	103
広告媒体	95	小口(こぐち)	103
広告費	95	小組み	104
広告倫理要綱	96	国立フィルム・センター	104
公示	96	ゴスコミズダート(ソ連国家出版・印刷・図書販売委員会)	104
公衆	97	ゴースト・イメージ	104
公示料金	97	コスト・パー・サウザンド	104
校正	97	コースポンサー	104
校正記号	98	小刷り	104
合成技術	98	誇大広告	105
校正刷り	99	5W1H	105
高速写植機	99	固定焦点	105
高速度撮影	99	コーディネーター	105
広聴	99		